第三國敵性協定を制限

界京會談の核心公文內容

松岡大臣發アンリ大使宛

総力は町から村から贈り

編成實現。 官廳事務再

**空陸呼應、隨所に捕捉** 

製業豫算額を發表

松剛外相さくや東京發出途へ

**政策和行機** | プ語道で訪姻供の歌に上る郷

援英に充分なり

呈道精神を傳へ 外相、壯途を前に決意を披瀝

猫 ス チ ナ 戦 作 米 對

断精神…ルドルフ・リツ

世界経済研究所編ンプルグ

前一が昨年秋の三國條約器印書時リッ

の 基 精神的現象としてのア

逸の

東洋の道を以て東洋を興せく 傳統を最も濃厚まと東洋の道を以て東洋を興せく 傳統を最も濃厚東洋の農道の指南書!! 東洋の眼を以て東洋を見まずの場道の指南書!! 東洋の眼を以て東洋を見る。 大政黨黨會常務委員 菅原兵治著

日獨文化協會機關誌~#『スト 

一口ツバの

が今次の雨蔵粉事に取大

戦争の年一九四〇年夏に於建設途上に在る歐洲新經濟 ・・クール「中世文學の精神史的研究」---夏に於ける獨逸の文化生活…※・ド

本日 朝刊六頁

東京市神田區駿河臺 【價八拾錢 送六銭】 有屬大五郎

**顺替東京七三一一** 

房菜一在島中 編本 目 7 四助寺 下区寺主天阪大

· 政 縣 堂 鄉 中 西 鄉 市 著 靈麗 墨 有馬 賴 寧 閣 下 題 字

家である著者が、附夏二ケ月に亘つてハルビンの北西ハイラルから更に

カナダ援英强化

陸、海、空軍の増强計畫

新生著新刊

眞價を發揚 三國同盟の

に 樞府激勵 が相の 壯途

ローマ特電「十一日

勝利の表徴

頗る良好に進捗

新秩序建設愈よ促進

英國、兢々臆測

『中華大二日間四』 常地に遠した

内、地産棕梠葉製履物表の販賣價格

23#>

ラヂオ受信機の販賣價格

公定價格

蒙古の發展を熱望

百萬を突破米陸軍兵力

前間において極めて複響、震災を用いて、来りました眼間の患者に固って、 と、来りました眼間の患者に固って、 を、我々志的を同じくし悪部を同じく

中共岐路に立

蔣の反駁で重大決意か



徳王招宴 南總督の挨拶

十六周年祭故孫文逝去



下足袋(帽)

屋商会



100份(三円)

回の(一回量はんの二錠)服用で充分出来、効きめが永續をし、一日二 安心して服める…胃豚、心臓へ 全に実効します。 
発痛、腰痛その他の 
疼痛に用ひ安 ですから極めて經濟的です。 障碍を取除いてありますから御 結核性の微熱・・に

で量少 最も進んだ ななと書を勝り g效《

說社

米の武器質與案成立

事人れメモ

即注文願上ますしたから領手激な

言な 金 社 社

での前を創注文は での前を創注文は

フポリンは、築選爭上編みて興味ある 樂理の應用! のポンピリン館アミノピリンセパル

の酸熱に、また頭痛、 熟にも痛みにも…感冒や結核性 |本に類例のない最新の感冒頭希難||敬明する様に製したもので、この 12の分子結合体の銀瘤解熱作 扁桃腺炎の

○登録使用せ予加る ・監告の要なし の水で ・監告の要なし

北京 路二號 路二號 路上 號 路上 號 路上 可以 路上 可以 路上 可以 上 一號 路上 可以 上 一號 路上 可以 上 號 路上 可以 上 一號

哨野球立教闘西で前

生態郷が戦として今年の米は増融 の関係でこれを早めまたは、場ず、その機能が強ったが、平北道としては高機その他 (建築さつとげやうといる

妻女の死にも

職務を守る

模範集配手朴君表彰



雨中に平然と體操

潑剌たる第二國民の意氣に……

鰊漁に沸く障底

…聯盟調查班中感激

總力田植、に平北進軍

國防献金

整ちがき動物に盛つた。これは

界も水梁がにその機制

球議院が半島機管界の全面的機が出した。即ち日本鹿牛屋上競技・も田され回窓が通過すれば幽東地 Q 2 专項解題年間上部時期第の最 戦台は所継那盟の実質関基齢が年 は説述しかれないといる最早難工態が値への難習を見る意いで、総訓書階継に常見の自治を来たし、学にとつて祀る間目しない収滅との見るを来たし、学にとつて祀る間目しない収滅と

陸上界を統合

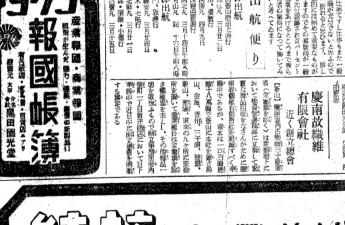
配けるが、耐動物数 在る。ユニフォームをゲートル鉄の大野な関連を改め、関に深く敷設の木質を沖崩するに

大和町愛城婦人會

SANKYD

共

本世紀 (十二)已被



## 大坂支藤検事 「温出」大田岩を海州を轍を が、なら重複は左の十七 の概給版層設計を行ふと の概約版層設計を行ふと

時の EZEZBAI

鈴木梅太郎博士發見 米糠より抽出した るものにして合成 品と自からその性 能を異ねす

三共株式會社 京城府大和町 東京市日本橋區室町

B1 緒 晶

・ リザニン 宋 ・ リザニン 錠 ・ リザニン 液

ピタミンB缺乏は結核関に オリザニン結晶は五〇〇〇倍温の変力 對する抵抗力を減退せしめ 脚類の併發となり、食物不 振、栗藤障碍に陷入り、結 核関の増殖が著明となり、 潜伏結核の活動が始まるこ とは臨床醫學の實踐すると ころである。

朝鮮三共株式會社

朝鮮水道工業 お願のために役立てムーさい獣 **②命** 路桶ろろ門 藥良人婦

設實元

東京市品川温西日川三丁日八九九番地東京市品川温西日川三丁日八九九番地東京市一五〇三四番東部東京大町(9)一七八二番

う秘密にお送り申上げます 込み次第離にもわからぬよ の方は四鍵切手十枚

<sup>馬の験賞</sup> 早進 マニのみよい保治第一日分 マニグロう良薬ホケン散 マニグロう良薬ホケン散

が人外用業(壁下、王宮沙 おりものが多く、王宮崎で下原徹む 形に本郷は埋も好率を限してビます 工機。一個 一種

病氣治療血液酸毒中和の

使用滑の蒸機の重集に密 配が置さは一般家庭に の取りでは一般家庭に

い際した

なつたので七日代

本高詞数重

夜業を終り顧る

愛見既に冷

悲壯、叺織職域奉公

川岸總長も教壇に

「窓山」釜山・光州間の電話風話 釜山、光州間

統營商工會議所

愈よ新年度から實現か

総合に織で昨年十1月より三和、「駅像等の大に割野者関係の代表、「に搬大して町正新焼着の電夢を見っておみた。 五九甲信職で10という戦後六代に「総、土木水原石中等単校長、鎌倉「マますく」「開発とより宣司を設っている。 五九甲信職で10という戦後六代に「総、土木水原石中等単校長、鎌倉「マますく」「開発とより宣司を設っているが、一名他の一様をした。この前者は市内両町三一郎を、寛重総関的地域と、「大田野町」「名の一盟総を開めておる総督の「マネるか、総かり出れすディート売しの行成を「長をはこめた町町鑑技、依田野町」「名の一盟総を開めておる総督の「マネるか、総かり出れすディート売しの行成を「長かけ」「の一盟総を開めていると認識している。」

合計九名の新数が最生し然前後生酸に三名、海製品一名、後山一名

※出・電子相手から人事不信に陥るまでは、電子相手から人事不信に陥るまではいて戦中枢側を滅したが金件はいまり、関係のできない。

ファンに説く、馬産奨勵

全北推進隊員鍊成講習

**約用欧州から募集して來た、被密** 

来る春学就馬州艦を機もし院。 の散馬里でマイクを通じ集まった の散馬里でマイクを通じ集まった

著の職別を求めて詳細取職べた認識語されましたこと属出たので本

移民訓練遺憾なし

優良拓士の大量入植愈よ實現

配組の總會

美はし童心

一圓銀貨や朝鮮古錢 異色・開城の献金競演

逆上・婦人科子宮病めまい

慶南の痘瘡

つひに二百名を突破

にも先生にも内閣で去る一月十一

ころ七日具態素の決定を見次の近ころ七日具態素の機に対しているが中のと本態が機関の間にているせ中のと

大陸に汗の奉仕

本年度の派遣總數は

とを響時は後に入ると議師となり 後五時過ぎからおとくとふり出 います。

九千二百名を突破

歌出際は機製器に九千二百名を突撃出際は機製器に九千二百名を突撃になるのは、明和生産隊大・四〇〇(イ)

金一世気を建した、田仙軍人画家

仕事にいそしんだのもたちすぐん

空のギャング

【仁国】 警察警衛生会では十四日 全十七日

神 大の注意を 大の注意を

記録の記録の

、方石町、栗木町、京町、松墨町、棚岡町、花平町、花水町、花水町、花水町、花水町、花水町、金町、松林町)

大阪商船縣出帆

出たは!

一队の山

増産途上にこの活況

といふ活品からで一戸書りの成

押し寄せる以の彼で引さもさらず「て第一回は四日

の字津救命丸をお用以下證據です。チエ熱・カゼ

\$ 250

青 便 異常便は消化

能够である。既にそ

これぞ真の警防魂 変見の通夜の席蹴つて 敢然職域奉公の西鄕消防部長

「私」たがからした機性的な音ながらの 【監事】明比道 、 平山成均

の福音

を合風に各人その所在で皇軍州國際援制、午前九時にはサイレ

の関軍記念日に悲し色では雷日各 陸軍記念日の行事 水原十日の開電配音

の症く謎つた

怪しげなもぐり女醫生

糖代理店 ● 株式會社 玉置商店

乳見を盛り殺す

内での製造以につき共同収貨を形での第一の小手間べとして先づ色 明する本阶の以南重面間に呼鳴して、沃川の以出盛る。

しわたり一既十名乃至十五名の皆

お服ませ下さい。青便・

定評の此の薬でお治し下さい。 に優れた効果があります カン が強くなり、夜 は發育を遅らせます。 カンムシに を追が殖

定評の春の育兒藥 管主文夫にするので 管を文夫にするので 消化不良 から を を を を

・熟。 脱・がうる

超点章耳 女中 は、日本のでは、日本 大のは一二日で吹くても一いのは一二日で吹くても一切を開いますーレントのは一二日で吹くてもートのは一日で吹くても一下のは一一日で吹くても一下のは一二日で吹くても一下のできる。 京日案内 事 以上性公可能の大地 中島商事 看板熟練工募集 高町107 春水 堂 特别案内

台音等、開題、身道、

日裔明、三山、西岛

第一日(相等)

が「廻」けるにつれて「個」

巻」へ数明の用と「巻」

下における國家財政、食糧

仁川商業入試問題

、組合を組織

果沖買人組合の地で棚

株の日か朝和出の「川副」「紫色」と協力して必先の海」「横線は約七十四、風力は紫色」とは明治する東びに「彩色」と微博する海辺脈が直ちに「中国家を全滅しただけで強く」

り以上のカウケツ

密造の弊風を矯正

シネフと演奏さ

愛國班を中心に乗り出す道聯盟

共立府内高層町六六五条成派方かくしかも風の中のこととて飛行戦に以吹くか一日午前四時十一火につとめたが何しろ水利の原源

くしかも風の中のことって西が地では非常な害動を着けたが平前大時

暴風中開城の火事

新築中の一戸燒く

三日間三ケ所で實施

警防團檢閱

医の職婦を得て部内土ニケ 申合せて戦曹した、役員は左の通くの三日に職り二輪は畿道 必需迫の配給に会力を逃すととを入の三日に職り二輪は総道 必需迫の配給に会力を逃すととを

祭粱料專雞兌

生。選びになってゐる、人員優勝は初

濡れた石灰發火

**永登浦隣保舘月末迄に開舘** 東京をかって郷後郷藤町にな 「江麓」 江東・高祖園文廟では本

[七川] 郷上郷水明も差近ったの 5選集の七十名が十七日午町七時、曾では南京記数日を有意義ならして町社會總領域の都内各面か 「安山」域体部参照。展訪南郷人として町社會總領域の都内各面か 「安山」域体部参照。展訪南郷人 北海道へ産業戦士 町會關係會計

仁川の衞生日

原語から1一百餘の薬種を押收引職 軍人家族慰安の

大、七兩日間部落民二 手名に對

一層の指導で監督

疑惑一掃へ

永植氏 (溫水輕團品長) 同 入の動き

000 000 000

一大山 本思的占服

浪費者は姿を消す

をこうよこ、は、設化館か、1 た河を副命まで勝じてあるをこうよこ、は、設化館から 1 た河を副命まで勝じてある。

ふの天氣

後

曇

人當り三十六圓餘錢

來る冬に備へ、買占め

だ、なほ本版質占めによって生じ

が悪がないの不平、悪耐をとほし勝ちである。 職利の 砂糖がないの不平、悪耐をとほし勝ちである。 職利の

一圓の報債愈よ發賣

小遣で買

京城護國神社參宮道路工事へ

對面の遺兒へ

月經促進新選正しき、

無月月月

月經經經

經少常順

町為馬打坂大

排生機 磨 古 名 训閥于居古名 (全會阿閦的歷年

過異不

演奏店にあり

1.50 2.50 5.00 9.00

店理什

行會取止め松岡外相出

興度を置って訪婚の途

行を迎く十四日

SARUTAL SARUTAN SARUT

開を進めてゐたが松

は取止めとなった

全府民の勤勞熱望

**共民族が這入つたつて平氣だ** 

不合格と掏摸

際止も行よ記載の報者に 「これを批工場合は脳時 でれるれて場合は脳時

樂

校

ない 要要な 男女生徒 また合

高福商店

ン機械、メリヤス機、

意械等

會場—京城府民館大講堂日時—三月二十六日(水)夜七時開演

第三回 府民音樂鑑賞會

進場の無

日本進學命

難病断食

食餌療養

自宅與通信指導。與四縣供於四、縣是蘇爾羅羅所

殺しに死刑 

ペンの残さは

\*

を喰るまいか二人のオ は配道です、車が見え が……そんなお行箭の とではお嫁にもらひ手

1X

上

**客** 定 定 定 定 文 田 官

何能司取專取取 務納納 查 締取符役 締社會 役 役役長

和鑛業

スピーカーはまずく + 三田

京城府新水町四一七番地

電話館山(き)

五四番

商工省推獎 事 賣 特 許 特徵 △使用許可不用(本底並二半張用) ☆△使用計引小川、小阪ルーナルが △牛華底・特徴ヲ具備レテ鉄點ナシ △ゴム底ノ様ニ滑ベラズ △軽快ニシテ履心地良シ △製靴加工ハ牛革ト同様作業容易 BETAINEO-N MARCHE WT MARCHEN 劃期的發明品

朝鮮總代理店

店









會員券 1・00 (普通席) 各稅別

半製は結核

戦慄の京城小學兒童

をしたが観景、この宮頂 人々の機百といる眼が 心、慌てふためいて お歩きにさし…

票生 集徒 等 膏 認京城 111

科學院







を 血液は酸性になってあますし、 鬼は疲労してやがては間を賜り 果であるため切りました。 なこれは、 の上にも言くる

ンとみな取りはづして、ベステラウン、アリム、リボ

子供に騒音は大毒

疲勞で休憩の科學

ーモノを搾へたり、管附けをしたしりするとさ、何か心持ちにそくは

といふのは色はい

民は総りに 意識なる 概念の書

美談人を誤る

野菜は弦も一緒に辿さませる 野菜の皮は

場をさしながら羽二重のやう

▽・だんご汁・△

煮出什么心理、器、露曲で味が

キモノと色彩の心理

年等郷が耐酸でやられてみた扱け、新いものです、ほかりで食品な大字画家総裁滑が、和してゐないか 東子の上に更に黒砂糖をふりかけ

明治は即にはわびた上面膨緩 それは日本人の意味に適期を楽 明治は即にはわびた上面膨緩 す性どるる米面に応り間ない の呼ばを続く 日本の はない できる 大面に の間ない できる といり間を はてする 高金々マチ の にゅう といり間を はてする 高金々マチ といり間を はている こうしゅう

齒を淸掃するキミチ

本人の動々しい金融・震呼な甘味・ 本人の動々しい金融・震呼な甘味・ 影響な甘味・ 影響な甘味・ 影響な甘味・ 影響な甘味・ 影響な

好嫌ひが多くて」

なではむしろ恥

評街論の

の度等は削以つて形を整へて

指導してもいひたいものである

白魚の海苔巻

七・三〇(東)朝の修養、泉師訓七・三〇(東)朝の修養、泉師訓七・五〇(城)宮城海畔・天氣見七・五〇(城)宮城海畔・天氣見

七・〇〇(果)短報七・〇〇(果)短報 朝の部 第一放送

- 三百 (木)

\*\*:0

「大丈夫ですよ、そんなおしやべ」「生れたあとが大概だつたでせ

「第四」お話「トンネルの話」

のきょもの 地方へのニュース

電影をおつと見つめてから目をつ せですかり太陽光七色といひます

指を切 松太郎

(28)

特本

選社

行戦

お菜の煮方

生食は消毒して 《をしても今日に弦楽術のません 全食は消毒して 《をじょうでせうか(京坂久楽館が呼ばれてゐる思寺、 安生) 「東島にも順意支倉献とか

「問】十八後著年、唱息で頻響、 でをしても今日位依然謝りません。会はどうでせうか(京城久 とと)

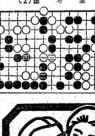
せん〇浦博古

「連ふを控さんに、男の子が生れ

黑意外の利益

大・二〇 (単) コドモ へ・11〇(東)篠貫々支部におけ 四八・11〇(東)篠貫々支部におけ 四十二五(城)ニュース 加峰元

(2)蹦







新毒排除1º

(三) (東) 延続物語・椰木正(三) (東) 延続物語・椰木正 要解 (1) (東) 新日本語栗(1) (東) 新日本語栗(1) 東京・20、延奏曲(第十巻)

(東)われらのうたノ輪

送内地一足 3 6 料海外一足 6 2 6 十文ョリ 十一文年3 7 陸軍式改造黑編上靴 本品は優良古靴を破造したる。 居代半混付蓋完全修理を施したる。 特撰號金+圓五十錢 號金五 圓六十錢

歌曲 松本 斗峰外 歌曲 松本 斗峰外 歌曲 松本 斗峰外 正确 領派 古 第 (八) 中等國語聯盟 中等國語聯盟 金 鳳 媧 名 (家) 財製・ニュース・

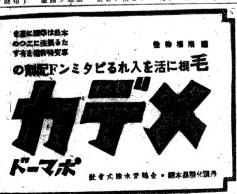
別びれるのはなぜですか?ほつべた。

なぜなぜ問答 **製造加藤元一** 

特免優良本革改造靴

振替名古屋二六一村 商屋市中村區龜島町一 七五會

カタログ進呈



ソ聯中立確約説「が激素し、十名以上の重数験

渡歐出發を前に松岡外相けふ明治神宮參拜一電送

英、猛船不足に悲鳴

て同胞医一種な元をに漸薄さ | 戦撃左の難し 津浦、淮南地區の肅淸完成

國共衝突の形勢

<del>冉</del>建機運澎湃 果京會談成立を機に

再足監進の機運滅ち溢るゝに至づたが、今後泰空中心として展開さるべきこの情勢は次のバンコツク特實『十一日愛』東京育談成立を機として泰國朝野には果然日泰親善促進と泰國

は逆に墜発に堪へないと

知識の受動的吸收に登身を

國防委員會對 ているといはれ重要政権は非

國府軍の改編

外相の訪ぁ伊 伊朝野を擧げて歡迎

對英封鎖本格化す

最近一週間の撃沈十五萬噸

獨大々的通商破壞開始

A平洋の平和に

最善の努力

**公便利用業天氏は十一日カン 彫瀬事その他在省邦人業の出述リスペーン十一日同監」 獄代 ベラ州でブリスペーンに鄧着・四** 

河相転濠公使第一聲

京城府盐豫算

トまずにさう。公つた繭羽の大 人つてあたが、やがてある年 境、戦れにまたこんなことを 田 LAO

時の録音

ひかきをしてきたわけでごとないましたか。また、見つかりましたか。 ひとつ、将軍と歌み明かひとつ、将軍と歌み明かいたりでは一部がいた核があるのの数にがいた核があるのの数にがいた核があるのの数にがいた核があるのの数にがいた核があるののないがいて来たには何がか、かいて来た に長やかで美しいが、 

彼の機能を振して

にも、易々諸々と伏 った開選に、北を齢 でらし、満美な佳者 の風をそなくて、曹 つてのた。

感をおれない彼であった。 悪いのんでも心かった。 かんでも心からいでも心が を 様子を 質は せによ の で、 管操も 高 に が来て あた。 関羽 となったら、またなこなったら、また かると、野際の特別 が来てゐた。 つてをられます」

料治(1456)

## 際に季獗猖炎別 岩昌 別別

他に粉末・注射液あり 100錠・丸 円内地定便 300錠・丸 円

立、直ちにホワイトハウスに回附されルーズヴエルト大統領の署名を完了、即日 發令質施果三百十七票對七十一票の壓倒的大差を以つてこれを承認。かくて武器貨與案は正式に成了シントン十一日同盟]米下院は十一日午後武器貨與案に對する上院の修正案を表決の結

人統領の署名終る

薫器支那にも適用か

紫・朗は松野調原安結に欠い

ピアフルス正純の初最本日 IJ

んことを希ふ次第である 滅に遺憾なきを期せられ 滅に遺憾なきを期せられ はこれを表表を以て肺炎撲

受診せしめ、肺炎と決定患者をして可及的早期に患権をして可及的早期に

揮することが期待される でその異質を最高度に發 薬用量の適正驅使によつ 療を開始すること、適正

早期にできるだけ早く治からであるが、更に發病からであるが、更に發病からであるが、更に發病 型菌にも有効適切なること・・・等

町修道區東市阪大★ 店商衛兵五邊田 社會式株 ★ 元竇發造製

外相の聲を聴く

除了べく準備を進めてゐる

苦心談なぞない

十四日夜府民選で壯行會

南の春を招く

禪僧墨染の袂展いて

徳王、釜山棧橋で語る

ようこそ御入城

柳芽ぶく半島に徳王一行

舊知の南總督と曾見

激あり、これに関級して場

# 植る。放しはよせ 愛樹週間で手入れ

我らも皇民

沿山麓・川州県称灣、桜上り「飛行の錦浪航空湖嶺」と大人が「解説ある年活かと再刊後すべき」と思想を登画は南地路は日本 野川・畑地の側が下海がでで調れる。「われ等も専民御師を達成して、日本の「おれ等も専民御師を達成して 大和塾で修養生活

春の陽も暗 公試驗地獄 季中等學校



ならず、父兄・兄童の職みの敬聞で、これは意願都俗から殿へずあつたが、今日ではそ、京中は『鑑潔』百七名の中十七名一則な 二一般掛けの試験突破しが「こぶい」

『腰を据ゑるの辯』

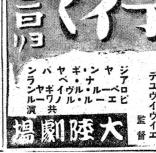
朝鮮機械化國防の三橋少將

府民の赤誠









海春穗端 督監·畫映船大竹松 演 主 伸 寺大德·子邦宅三 ジュリアン・ 奈吉齋朝 夏川藤霧 眞滿達鏡 養子雄子 さんへ贈る新京城中のお母

大豆混食 鈴川知事の絶讃

初老期以後の

脱刀感!

部に有り(定間五側・風八上銭)

鑑定

田中丸病院

常都一流湖畔枝師招傳 第一流湖畔枝師招傳 でもいる。 律。修縛・交換・園買 ピアノ・オ

では、ピア

新響社

雑誌は







工天廿二名經望



頭痛で

こうを知り、

ーシンで頭痛を忘れる

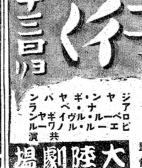


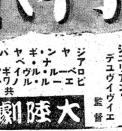












を良くすれば沿る

中風・高血壓・神經痛は

の濁

血液を浄

化して一

きはみなき至を厳へー で 悪 大東亞が難つる意象に

質と続ひしことをわれば今すべと でくれる心淋しも でくれる心淋しるで含れまた古で となきうら悲しさに含れまた古で

ああ行きて根まさるを

高場りて大地を配し

間文

濤

京 B

が如くに見をしかる。

一部では胸側層の響明前周間一眼

能 大変主的氏の 駅間 阿原 大震 し 大震し

た可能回視ではその領別権さ右の が尿能だらしむべく「東塵魚」の

○明確受益矛漢の重要炎的際、異・また、同節管はその認むを記念した。 ・出他に、寺田寒、白溪・直田島、 在本の上のからげ五日まで三岐五、 が、田田崎、 万丁島三次、 南田島光、 四部のでは、 一部ので、 日本島三次、 南田島北、 一部ので、 日本島田ので、 一本ので、 一本ので、 日本島で、 一本ので、 一本ので、

學藝だより

胃湯湯 カ

夕

ルも全快して大喜び

いへキ親を催ふしたりし えては下剤を起し、時に えては下剤を起し、時に ない

東京市日本橋區小天宮的

筒

化粧料でする近代

美を

村上書く機

頭の具合も非常に良

高杉南店回漕部 高杉南店回漕部

**海** 京

宗教に明は日本精神 基督教徒の集會に於ける講演団 く、統治版は天皇に後するもので、あります。 雅氏水香田水

十四日が初日 座女劍戟

創氏と新題名

何に作品内容が強れてゐて たいかった。 と、このですが、映画の肌名 を決定する場合なども大概 が、映画の肌名 野名が海常してみたけ

東寶若草劇場(十八日

新映 の (4) (1)

西洋文化に顕するのみ

馬越升太郎氏洋畵展

十五日から三越五階で開催

我學出の果然な戦闘機師を描 影ネガを一萬八干に硼め更に一萬 の指導で苦木完一構成「國民食」

オドラマ「かもめ丸」の映画化を

ったい思や思の上度を祭っ

◆人生は八十八から

育は二日福民館で紹成式をあげ

結成記念色紙展

美術家協會陣容成る

「何だその心配といふのは、エオーマア、たとへ一旦観られたってから、兄さん踊っておくれよ」ちれるよ。お助が何も知らなけ

海川 漁棚

單に使用出來、一日二、三十

表。 ツ へ 氏神経に ツ へ 氏神経に 狀を寄せられて居ります。 になつたと全國な 新發賣され大好 尚今回體裁後

評です。

な (婦人用) が

れの館は極翼元へ(代引便器 (大二国) 発質元・東京神田 (関、十二国) 発質元・東京神田 (大二国) 発質元・東京神田 (大二国) 発質元・東京神田 一册並呈致します。 酒・デバートにあり

本品こそ

典

皮膚に榮養を へお肌の

公方 井蘆 彦 洲演

**(140)** 

1-17、初れ大船上は、島様保次 脱部間、大船オーバスターキャス で、新版「家族脊髄」▲質膜『日 野子と小泉華穂『アコーディオ

資は… 「五郷産物か」 「展地いへの郷ギさ」

肥り大喜びの 慢性のなった。

性の胃腸病がスツカ リ全快し身體もメキ 宫崎市治氏 寒八 変ケ 計図

動脈硬化・便秘・神經 食慾は進み与體が丈夫に 表場

かんけつ ちゅう

風;

るのであります。

何を食べ

てもウマイ

愉快・愉快・

本身無影った総大に関を促進します ・ 本身無影った総大にも傾めて ・ 本の企士にも便秘性にも傾めて ・ 本の方となった。 ・ 本のが原代調を促進します ・ 本の方となった。 ・ 本のが原代調を促進します

治療で治らず困りをなった。 が一自力健康器 食慾は進み身體 、神経なおきるなく に苦しみ、種々の に苦しみ、種々の ただく

ある警察器にして、何人にも簡素を含っている。 1872年 1873年 1873年

半島隨一の大種高場 創製した優に合研究の 學 不二與業株式會社京城農園 ŧ IJ 優 4 良果 

胃腸病が恢復、 身體も肥り大喜 夜は安眠 V.

實験者の誠實なる記錄報告のみである。聽くべきは、たい 幾多の愛用者によつて證明されてゐ 自力健康器」の効果は、 る

果に戴きました。全く照然なは、スリ安眠出來る豪になり、それに、使用して見て続めてその効、快復に向い、その認か夜はグツが、使用して見て続めてその効、快復に向い、その認か夜はグツが、使性の胃腸病るズン(へ 公の富貴の如く丈夫な 燃配もグン しょえ

、宮崎市治氏より)









勞務者住宅建設 資金利用は僅少

鐵追局强使要求勞務者の統制を

朝鮮製練下押頭群製

究完 生生 杂类 画面 充完 生生 素素

1000 · 1000

₩問8

特殊作物多角經營

農業から

株 仲

短期新東大引

(競人強小亞)同司ア新雄同畿自エデ日特ラ北北同日片 へ同性支援台、ル智 (東エタ)立管サ環構要革食 ル重草屋新新新ミ業動部領土新新新和出炭初初糸

依然物色買ひ

人造羊毛上は

元台上青乘签平青歷九麽大神版 無監查公中 島島州島連宮神

町全黄府城京 九九一日丁二 🔉 店商那三秋原圖 を表示した。 を表示し。 を表示し。 を表示し。 を表示し。 を表示し。 を表示し。 を表示し。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。 を表心。

所引取鲜朝

映 満 12.01 3.18 6.35 8 化 羸 領 ED 度 12,37 3,55 7,11 記 漂 統 和信和信

マルゲイ取引店 株式宝書 時間 23 53 53 6 65 3 4 4 9 9 7 1 7 7 0 8 1 朝鮮斯引所證券耶引西 祭育體・距東 土土 吉島 明 東 土土 吉島 明 代時ウビレ中空間 デカ 半時六 部の後 三月十二日よりの上映原能数 二 ユース 1,30 4,15 7,00 小 林 一 茶 1,40 4,25 7,10 なつかしの顔 1,40 4,25 7,10 坊っちゃん12,00 2,45 5,30 8,15 東宝映庫 十三日ョリ(日曜十時十分) 浪花舘 1,30 4,15 7,00 間旧五リョ日丸月三 1,40 4,25 7,10 ● 子 筆 家 港 i ラカ半時六部の夜 東 日 時 六 夕 语

小 製 前 自 座 🚳

10000 平1日より四日間日本ニュース (4 次) (4 次) (4 次) (5 次) (6 x) (

**◇ №** 港日活日活日活日活日活日活日 十三日=リ三日間 短期公開 勝 ニュース 文 化 映 高 成 数 の 一 夜 十 萬 兩 秘 聞 2,52 6,03 12,90 3,02 8,24 1,20 4,23 7,45 \$B括日括日括日括日活日活日

既かきよる里 

間 (こ) | 南土| 田告電

養魚場新設京城附近に

八日ョリー・十四日マデ